

「産科DICスコア」

1. 基礎疾患	点数	2. 臨床症状	点数	3. 検査項目	点数
常位胎盤早期剥離(児生存)	5	急性腎不全(無尿)	4	FDP \geq 10 μ g/mL	1
同上 (児死亡)	4	同上 (乏尿)	3	血小板数 \leq 10万/mm ³	1
羊水塞栓症(急性肺性心)	4	急性呼吸不全(人工換気)	4	フィブリノゲン \leq 150mg/dL	1
同上 (人工換気)	3	同上 (酸素療法)	1	PT \geq 15秒	1
同上 (補助呼吸)	2	臓器症状(心臓)	4	出血時間 \geq 5分	1
同上 (酸素療法)	1	同上 (肝臓)	4	赤沈 \leq 4mm/15分	1
DIC型後産期出血(低凝固)	4	同上 (脳)	4	または \leq 15mm/時	
同上 (出血量2L以上)	3	同上 (消化器)	4	その他の検査異常	1
同上 (出血量1~2L)	1	出血傾向	4	例:AT活性 \leq 60%	
子癇	4	ショック(頻脈: \geq 100回/分)	1	(注)DICと確診するためには、 13点中2点またはそれ以上の 検査成績スコア(「3 検査項目」 で2点以上)が含まれる必要が ある。	
その他の基礎疾患	1	同上 (低血圧 \leq 90mmHg)	1		
		同上 (冷汗)	1		
		同上 (蒼白)	1		

*** すべてを合算して8点以上となったら、DICとして治療を開始する。**

真木正博, 寺尾俊彦, 池ノ上克. 産科 DIC スコア. 産婦治療 1985;50:119
Kobayashi T. J Obstet Gynaecol Res. 2014;40(6):1500-6.

「産科DIC治療効果判定基準」

産婦人科領域のDIC診断基準中の臨床症状のスコアの各時点での小計に、(1)の凝血学的得点を加えて、その総計を投与前値と投与開始後24時間および投与開始後48時間との差を求め、その差の得点の減少により、(2)の効果判定表に従って客観的效果判定を行う。

(1) 凝血学的得点表

	0	1	2	3	4
血清FDP (μg/mL)	<10	10≤ <20	20≤ <40	40≤ <80	80≤
血小板数 (x10 ⁴ /μL)	20<	16< ≤ 20	12< ≤16	8< ≤12	≤8
フィブリノゲン (mg/dL)	200<	150< ≤200	100< ≤150	50< ≤100	≤50
PT (秒)	<12	12≤ <15	15≤ <20	20≤ <25	25≤

(2) 効果判定表

	著効	有効	やや有効	無効	悪化
得点の減少度	9点以上の減少	5~8点の減少	1~4点の減少	±0	1点以上の増加